

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【公表番号】特表2012-520487(P2012-520487A)

【公表日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-035

【出願番号】特願2011-554243(P2011-554243)

【国際特許分類】

G 02 B 27/02 (2006.01)

G 02 B 25/00 (2006.01)

G 02 B 17/08 (2006.01)

G 02 C 9/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 27/02 Z

G 02 B 25/00 Z

G 02 B 17/08 Z

G 02 C 9/00

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月12日(2013.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

使用者が着用するためのヘッドアップディスプレイ装置であって、

第1の出力画像を生成する第1の画像生成器；

第1の鏡；

1つ以上のレンズを含む第1の光学サブシステム；および

反射面を有する第1のバイザー；

を含み、および

前記第1の画像生成器、第1の鏡、第1の光学サブシステム、および第1のバイザーが、前記第1の出力画像が前記第1の鏡で反射し、前記第1の光学サブシステムを通過し、および最終的に、前記第1のバイザーの前記反射面で前記使用者の第1の目の方へ反射するように、第1の光路に沿って相対位置に固定される、ヘッドアップディスプレイ装置。

【請求項2】

前記第1の鏡が非平面鏡である、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記反射面が曲面である、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

1つ以上の2回通過レンズを含む第2の光学サブシステムをさらに含み、および

前記第2の光学サブシステムが、前記第1の出力画像が前記第1の出力画像の前記第1の鏡での反射の前後双方で前記第2の光学サブシステムの前記1つ以上の2回通過レンズを通過し、その後前記第1の光学サブシステムを通過し、および最終的に、前記第1のバイザーの前記反射面で前記使用者の前記第1の目の方へ反射するように、前記第1の光路に沿って相対位置に固定される、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記第1の画像生成器、前記第1の鏡、前記第1の光学サブシステムおよび前記第1のバイザーをそれらの相対位置に固定させるフレームをさらに含む、請求項1～4のいずれか一項に記載の装置。

【請求項6】

前記第1の画像生成器、前記第1の鏡、前記第1の光学サブシステム、前記第2の光学サブシステム、および前記第1のバイザーをそれらの相対位置に固定させるフレームをさらに含む、請求項4に記載の装置。

【請求項7】

前記1つ以上の2回通過レンズがメニスカスレンズである、請求項4に記載の装置。

【請求項8】

前記第1のバイザーが眼鏡のレンズである、請求項1～4のいずれか一項に記載の装置。

【請求項9】

前記第1の光学サブシステムが第1の折り畳み式鏡をさらに含む、請求項1～4のいずれか一項に記載の装置。

【請求項10】

前記第1の画像生成器と、前記第1の光路に沿って測定すると前記使用者の前記第1の目に最も近い前記第1の光学サブシステムの前記レンズとの間に中間像が現れる、請求項1～4のいずれか一項に記載の装置。

【請求項11】

第2の出力画像を生成する第2の画像生成器；

第2の鏡；

1つ以上のレンズを含む第2の光学サブシステム；

反射面を有する第2のバイザー；

をさらに含み、および

前記第2の画像生成器、第2の鏡、第2の光学サブシステム、および第2のバイザーが、前記第2の出力画像が前記第2の鏡で反射し、前記第2の光学サブシステムを通過し、および前記第2のバイザーの前記反射面で前記使用者の第2の目の方へ反射するよう、第2の光路に沿って相対位置に固定される、請求項1に記載の装置。

【請求項12】

前記第1および第2の画像生成器、前記第1および第2の鏡、前記第1および第2の光学サブシステム、前記第3および第4の光学サブシステム、および前記第1および第2のバイザーをそれらの相対位置に固定させるフレームをさらに含む、請求項11に記載の装置。